

学籍番号： \_\_\_\_\_

氏 名： \_\_\_\_\_

新型コロナウイルス感染症の影響により感染症危険情報レベル2以上に  
指定された国・地域への渡航前に確認すべき項目

- (1) 留学先国・地域における最新の感染状況を把握している。
- (2) 留学先国・地域への渡航手段がある。
- (3) 留学先国・地域に入国の可否及び入国に必要な手続きについて申請中又は完了している。
- (4) 留学先国・地域への入国時における水際措置及び入国後取るべき行動について把握している。
- (5) 留学先国・地域で感染の疑いが生じた場合、濃厚接触者として指定された場合、感染した場合に留学先国・地域において、以下の情報を具体的に把握している。
  - ・取るべき行動
  - ・相談できる機関
  - ・検査できる機関
  - ・受入可能な医療機関
  - ・滞在先
- (6) 留学先国・地域で必要な生活物資が確保できる。
- (7) 留学先大学等において留学生の受入体制が取られている。
- (8) 留学先大学等において学修を継続するための防疫措置（ワクチン接種が必要かどうかの確認を含む）がとられている。
- (9) 今後、留学先国・地域における感染拡大抑制のための法令（マスクの着用等）を把握している。
- (10) 今後、留学先国・地域において、（再）流行した際取るべき対応をシミュレーションしている。
- (11) 留学先国・地域に渡航しないと当初の留学目的が達成できないこと。
- (12) 留学期間において、安心・安全な留学のために危険回避、健康保持、生活変化などを踏まえた情報を得ており、所属する教育組織からの支援を得られること。

上記（1）から（12）を全て確認の上、✓を記入してください。

（チェック欄）  上記（1）から（12）を全て確認しました。

確認後、次の①から③の書類を全て提出してください。

- ①新型コロナウイルス感染症の影響下における渡航についての誓約書  
（自署及び保護者署名の上、提出すること。）
- ②新型コロナウイルス感染症の影響により感染症危険情報レベル2以上に指定された国・地域への渡航前に確認すべき項目（本用紙）
- ③上記（5）及び（8）について内容が確認できる書類及び記載内容の和訳（例：当該事項が記載されているホームページ等の写し）（様式任意）

また、上記（11）について、当該時期に就学しなければはならない理由を含めて留学計画書に記載すること

-----  
上記の事項について確認し、留学が可能であると判断しました。

連絡調整責任者(署名欄)
所属組織(系・センター)
氏 名